



# きのぼりこあら2

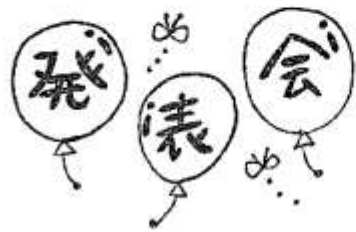
H29.02.28



まだまだ寒い日が続きますが、園には毎日、子どもたちの元気な笑い声があふれ、まるで、一足先に春が来たように感じられます。

早いもので、こあら組の生活も残り一ヶ月となりました。4月の子どもたちと比べると、心も体も大きく成長したように感じます。3月の終わりに、子どもたちが自信を持って、進級できるように手助けしていきたいと思います。

また、この一年、クラスのみんなで一糸着に過ごせたこと、楽しかったと感じられるように、毎日の生活を充実させていきたいと思っています。



先日の発表会では、大きく成長した姿を見せてくれました。

練習で、がんばった成果を、本番、大勢のお客さんの前で、披露できるか、少し心配でしたが、子どもたちはたくましく、リラックスして、むしろ発表を楽しんでいるように思えました。立派に発表することができた、子どもたち。また一つ、大きな自信になったことでしょう。

## 3月の予定



3日(金)ひなまつり  
 ※24日~ホールにて作品展示  
 4日(土)入園説明会  
 6日(月)体操教室  
 17日(金)身体測定

24日(金)お誕生会  
 お別れ会  
 25日(土)卒園式  
 ※卒園児のみ参加  
 31日(金)修了式



♡豆まき♡

当日まで、お面や枡を作り、節分にちなんだ絵本を読み、雰囲気を高めていきました。次第に、行事に興味が出るようになり、「泣き虫鬼やっつける」、「すぐ買って買って言うから、おがまま鬼やっつける」など、それぞれ、自分のやっつけたい、悪い部分について、考えていたようです。

当日、意気込んでいた子どもたちも、鬼が登場すると、顔が強張っていましたが、泣くのをぐっと我慢し、必死に鬼に向か、て、豆を投げる姿がありました。

♡発表会ごっこ♡

他クラスの発表の内容を、一緒に楽しみました。どのクラスに参加した時も、生き生きとした表情が見られました。数回しか見ていないのに、細かな動作や言葉まで覚えている、子どもたち、本当にすごいです。日々、休むことなく、たくさんのお話を吸収して、記憶しているのだということを実感しました。

また、合奏の後には、「ほんだ組になったら、鈴がしたい」、「大太鼓でせんか、だから、ほんだ組になったらする!!」と、来年度への期待が、感じられる言葉がたくさん出てきていました。

## エピソードきろく



節分の日、「泣き虫鬼やっつける」と言っていたAくん。豆まきが終わった後、私に、自信満々に話しかけてきました。

Aくん「なあ先生!!もう鬼やっつけたから、すぐ泣かんのやで!!」

保育士「そうなん!?...あ、顔も、何かたくましくな、とるかも!!」

Bちゃん「Bは、もうすぐ怒らんのやで!!」

保育士「そうかー。みんな鬼やっつけたから、もっと、

お兄さん、お姉さんになれそうやな!!」

Aくん「だって次、ほんだ組やしな!!」

(節分の行事のことを、少しずつ理解できるようになり、節分は、鬼がくる、ただ怖い日ではなく、それぞれの思いを持って、参加できたことが、分かりました。)